



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年9月7日	
問い合わせ先	課名	環境保全課
	電話	直通 803-1282 内線 3991
担当者	職名・氏名	室長 吉田
	職名・氏名	副主査 千房

広 報 連 絡

- 件名 「気候変動おかやま塾」の参加者を募集します
- 趣旨
ゼロカーボンシティの実現に向け、地域において気候変動対策を推進する人材の育成を目的とした、「気候変動おかやま塾」の参加者を募集します。
本講座は、イギリス発祥の気候変動教育プログラム「ミステリー」を用い、グループワーク形式で謎（ミステリー）を解きながら、気候変動問題について楽しく学ぶ内容となっています。
- 日時・場所
第1回 10月22日（土） 13時30分～16時30分
勤労者福祉センター 4階大会議室（北区春日町）
第2回 11月26日（土） 13時30分～16時30分
岡山市役所 本庁7階大会議室（北区大供一丁目）
第3回 12月10日（土） 13時30分～16時30分
岡山市役所 本庁7階大会議室（北区大供一丁目）
- 定員 20名程度（先着順）
- 募集期限 令和4年9月30日（金）
- 対象者 岡山市在住または勤務の方で、環境教育、気候変動教育、SDGs、ESD、教育プログラムなどに興味のある方（NPO職員、教員、学生、事業者、公民館職員等）
*3回全てに参加できる方に限る
- 備考 詳細は、別添のチラシをご覧ください。

『気候変動おかやま塾』

「気候変動教育と

緩和策、適応策」

【講師】高橋敬子氏（未来のためのESDデザイン研究所）

ミステリー × 気候変動!?

気候変動教育プログラム「ミステリー」とは？

イギリス発祥の教育プログラムで、グループワーク形式で謎（ミステリー）を解きながら、気候変動の問題の本質や要因、気候変動による日本や世界への影響、地域での気候変動の適応例について楽しく学べる教材です。国立環境研究所と今回の講師である高橋敬子氏が日本版を共同開発しました。課題分析、仮説の検証、推測、帰納的思考、原因結果と言ったシステム思考を育む探究学習的なプログラムです。

参照）気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/everyone/study/mystery/index.html>

第1回 10/22 土

～気候変動“緩和”のミステリー～

第2回 11/26 土

～気候変動“適応”のミステリー～

第3回 12/10 土

～岡山市版気候変動ミステリーを作ってみよう～

13:30－16:30
[13:00 受付開始]

参加費
無料

高橋敬子氏 プロフィール

慶応義塾大学環境情報学部在籍時にドイツのボン大学に交換留学（1年）。ドイツ・アイフェル自然保護センターで環境教育に関する研修を2カ月間受講。環境情報学士（慶応義塾大学環境情報学部）

環境教育の仕事をしながら、社会人大学院生として立教大学異文化コミュニケーション研究科で環境教育、ESDを専門的に学ぶ。異文化コミュニケーション学修士（立教大学異文化コミュニケーション研究科）

その他、アメリカ・コーネル大学やドイツの環境教育、気候変動教育関連のオンラインコースの受講、ドイツ・オーストリアでのESD・気候変動教育の先進事例の調査等を精力的に行っている。



【申込方法】

申込締切：9月30日（金）

QRコード、またはURLからお申込みください。
URL：https://forms.gle/2aPGDwXKwPu1UkVv6



会場

【第1回】

勤労者福祉センター4階大会議室

（岡山市北区春日町5-6）

【第2回・第3回】

岡山市役所本庁7階大会議室

（岡山市北区大供1-1-1）

定員

20名程度【3回全てに参加できる方に限る】

対象

岡山市内在住または勤務の方で、環境教育、気候変動教育、SDGs、ESD、教育プログラムなどに関心のある方（NPO、教員、学生、事業者、公民館職員等）



※いずれの会場もお車でお越しの場合は、Dパーキングであれば無料でご利用いただけます。

■お問い合わせ 公益財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」（担当：柏原、伊藤）
〒700-0907 岡山市北区下石井2-2-10 TEL：086-224-7272 / FAX：086-224-7273 / E-mail：asueco@kankyo.or.jp
主催：岡山市、公益財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」